

尖閣
問題

冷静な外交交渉こそ 唯一の解決の道

外国特派員協会の講演で 志位委員長が強調

日本共産党の志位和夫委員長は10月4日、日本外国特派員協会で「尖閣問題をいかに解決すべきか」をテーマに講演し、特派員らの熱心な質問にも明快に答えました

日本政府の問題点は…

「領土問題は存在しない」態度に固執し、中国に対し主張も反論もできない

講演会で志位委員長は、日本政府の対応の問題点を指摘。一つは、「領土問題は存在しない」という立場を棒をのんだように繰り返すだけで、中国との外交交渉によって、尖閣諸島の領有の正当性を理を尽くして主張する努力を避け続け、一回もおこなっていないということです。

侵略戦争に無反省

もうひとつは、中国側に反論できないという日本のだらしない外交態度の根本に、過去の侵略戦争への根本的反省を欠いているという問題が横たわっていることです。



共産党の志位提言に

反響次々

志位和夫委員長の「外交交渉による尖閣諸島問題の解決を」提言が反響を呼んでいます

テレビで “志位提案をどう思うか” ——NHK討論番組で司会者が出席者に問う

9月30日、NHK「日曜討論」では司会者が「先日、日本共産党の志位委員長が官邸まで行って『領土問題が存在しないという前提を変更すべきだ』という申し入れをした」と紹介、出席していた識者、専門家に意見を求める場面がありました。出席者からは賛同する声も上がりました。

新聞で “政府よりも、どの党よりも、明確に指摘” ——日刊スポーツ

日刊スポーツ(9月24日付)は、コラム「政界地獄耳」で志位氏の発言を紹介し、日本の領有の正当性を「政府よりも外務省よりもどの党よりも明確に指摘している」と論評。その他にも「毎日新聞」(10月1日付コラム)や「西日本新聞」(9月24日付)でも志位提言が紹介されました。

ネットで “一番スジが通っている” ——ニコニコ動画番組で司会者

インターネットの「ニコニコ動画」では5時間にわたって日本共産党の特集番組が生まれ、尖閣問題を語った志位委員長の発言に「おお、よく調べているな」「まったくだ!」などのコメントが次々書き込まれ、司会者も「一番スジが通っている」「外交は共産党に任せたらどうか」と述べる場面もありました。